

RZ シリーズ旧機種（RZ-VⅡシリーズ）対応について

RZ シリーズ旧機種に関しては可能な限り対応（部品修理期間中の代替部品の貸出等）をおこなってききましたが、装置部品の確保が困難になってきたため以下の対応とさせていただきます。

— 記 —

■対象機種

RZ-VⅡシリーズ

■改造対応終了時期

- ・改造対応：2019 年 12 月末
- ・修理対応：部品入手可能な限り対応致します。

■対応

RZ-VⅡはタッチパネルが既に生産終了であり、社内に実機システムが無く、更にコントロールボードのバージョンが古いためオリジナルソフトのデバッグが困難な状態となっています。
今後の改造対応は以下とさせていただきますようお願いいたします。

1. 制御システムを RZ-ΣⅡ制御へ変更

RZ-ΣⅡの制御ソフトに変更して、ソフト改造をする。

- ・コントロールボード (V4.0)、操作パネル (TPC-L) の変更が必要
- ・サーボシステムの変更はしない (MR-J2M または MR-J2S システム)

※ただし、MR-J2M、MR-J2S またコントロールボード (V4.0) の入手が困難となる場合は次項 (RZ-ΣⅢ制御化) の対応となります。

MR-J2M, MR-J2S 手配可能期間 : 2018 年 8 月末

MR-J2M, MR-J2S 修理対応期間 : 2022 年 8 月末

2. 制御システムを RZ-ΣⅢ制御へ変更

RZ-ΣⅢのシステムに変更して、ソフト改造をする。

対応は別途検討後となります。

- ・制御盤交換 (マイコン制御) 対応とします。
- ・サーボシステムを全て MR-J4 とします。ケーブルも全て交換とします。

※上記対応により、設計 (ソフトは新規)、購買、製作が発生し対応期間を要します。

基本的に引取りによる改造対応となります。

■理由

- ・RZ-VⅡのオリジナルソフトの改造は、社内に実機システムが無く、またオリジナルソフト (制御) 解析が難しい場合があり、要求事項を満足するのが困難となることでほとんどの場合手戻りが発生しています。

■生産期間

2005 年 4 月～2006 年 1 月

以上